

[▶ ホーム](#)
学会案内
[▶ 概要](#)
[▶ 定款等](#)
[▶ 組織・役員](#)
[▶ 事務局・連絡先](#)
市民の皆様へ
[▶ 医療における放射線被曝](#)
[▶ 放射線科の紹介](#)
[▶ 放射線・原子力関連情報](#)
[▶ 放射線医学の歴史](#)
[▶ レントゲンの日](#)
医学生・若手医師へ
[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)
第61回日本医学放射線学会総会案内

2006-6-1 21:28:13

会長 山田 龍作

(1)ホームページを用いたオンライン登録による方法

演題登録ホームページアドレス:<http://square.umin.ac.jp/jrs2002>

受付開始:平成13年8月22日(水曜日)

演題応募締切日:平成13年10月17日(水曜日)正午

1)推奨環境は、Internet Explorer 4.0以上、Netscape Navigator 4.01以上です。

古いバージョンのブラウザをお使いの場合やファイアーウォールの使用、登録プログラムとの相性などにより正常に演題登録できないことがありますので、練習画面で試験しお早めに登録できる環境か否か確認して下さい。

2)練習画面に登録した演題は、本登録とはなりません。必ず本登録を行って下さい。

3)パスワードと登録番号は控えておいて下さい。

4)邦文抄録は、演題名、所属(略式)、氏名を合わせて抄録全体の字数は、最大800字です。この字数を超えると登録できません。また、邦文抄録には英語の題名、所属(略式)、氏名(発表者全員)を入力して下さい。ただし、英語の題名、所属、氏名(発表者全員)は800字以内には含まれません。

5)原則として、JIS第1、第2水準に対応していない文字は使用できません。

6)演題登録には練習用ボタンと本番ボタンがあります。正式登録は必ず本番用で行って下さい。

7)演題受領通知は、演題応募締切日以降に、事務局で作成したハガキでお知らせします。

8)その他詳細はホームページ上の注意事項をご覧ください。

【演題登録に関するお問い合わせ先】

株式会社メディカルトリビューン

学術誌出版部第61回日本医学放射線学会総会担当係

〒102-0084 東京都千代田区二番町2-1

TEL 03-3239-7217

FAX 03-3239-9375

e-mail jrs2002@nv-med.com

(2)International symposiumについて

カテゴリーは以下の通りです。ふるって応募下さい。

発表及び討論は英語とします。抄録は英文で作成して下さい。応募はオンライン登録でも添付の用紙を郵送していただいても結構です。オンライン登録の場合は「発表形式」で「International symposium」を選んで下さい。

演題名、所属、氏名を合わせて抄録全体の字数は最大300WORDSまでです。

1. Interventional therapies for hepatic tumors
2. Advanced neuroimaging
3. Advanced lung imaging
4. Advanced vascular imaging
5. Advanced pancreato-biliary imaging
6. Advanced genitourinary imaging

▶ 入会案内
▶ 会員のみなさまへ
[▶ What's New](#)
[▶ 会員向けの情報](#)
[▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)
[▶ 安全に関する情報](#)
[▶ 会報・会告](#)
[▶ 学会誌・出版物](#)
[▶ 学術大会\(春・秋\)](#)
[▶ 地方会案内](#)
[▶ 国際交流](#)
[▶ 関連学会集会](#)
[▶ 利益相反](#)
[▶ 専門医制度](#)
[▶ 医学物理士制度](#)
[▶ リンク集](#)
[▶ 電子放射線診療用語集](#)
会員専用ページへ


閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

7. Advanced musculoskeletal imaging
8. Advanced clinical PET and SPECT in oncology
9. Conformal radiotherapy for lung cancer

(3)PCでの発表について

PCプレゼンテーション希望の方は、以下の要領を熟知下さい。

1)パソコンのお持込について

1. PCプレゼンテーションについては、ご自身でノートパソコンを持ち込んでの発表に限ります。
2. パソコンにトラブルのあった場合に備えて、バックアップとしてスライドをご用意下さい。バックアップを持参されなかったために発表が不可能となっても実行委員会は責任をとれません。
3. 発表機種はApple Power MacintoshかWindows95以上が動作するPC98もしくはDOS/V機をご使用下さい。
4. 発表中またはその準備中にバッテリー切れとなることがあります。会場にはコンセント口を用意しておりますので、コンセント用電源アダプタを持参下さい。
5. SONYのVAIOなど一部の薄型ノートパソコンで、モニタ出力端子がDsub-15ピン(下記の図)でないものがあります。
この端子がないものは本体のみではプロジェクタにつながることができません。
別売りのアダプタが必要となりますので必ずご用意下さい。

2)発表手順について

1. 発表の30分前までにスライドセンターにて出力をチェックして下さい。スライドセンターにはオペレータが待機しております。
2. スライドセンターにてチェックのうえ、セッションの始まる15分前には会場へパソコンをお持ち下さい。会場には次演者席付近に係員が待機しておりますので、プロジェクタへの接続をお申し出下さい。
3. プロジェクタへの接続は係員が行いますが、発表時の操作はご自身で行って下さい。

3)その他

1. ノートパソコンの一部機種でパソコンのモニタ出力端子より出力する解像度がVGA(640×480)に限定されている機種があります。その解像度以上のサイズでスライドを作成しますとノートパソコンの画面では正しく表示されていてもプロジェクタで投射した場合にレイアウトがくずれてしまう恐れがありますので、出力できる解像度を確認してからスライドの作成をされることをお勧めします。
2. スライドショーでは、誤って最後まで進んで終了してしまうと、最初からやりなおさなければなりません。最後のスライドの後に1枚ダミースライドを作っておかれることをお勧めします。
3. 発表中にスクリーンセーバや省電力機能で電源が切れてしまわないよう、設定の確認をお勧めします。
4. 上記の映写トラブルによる時間延長は認めません。自身の発表時間内にすべてが終了するよう、対処(設定変更・スライドへの切り替え等)して下さい。また、パソコンの設定等取り扱いを熟知しておいて下さい

[このページのトップへ戻る](#) ↑